

要望署名978名分提出

反対運動 波多野地区全体に広がる

馬尻山に超大型のメガソーラーを設置するという計画が明らかになって、一番影響が大きいと思われる4カ大字(春日、広代、大西、菅生)の区長中心にスタートした運動が、波多野地区全体に広がってきました。

12月9日の第5回馬尻山メガソーラー打ち合わせ会議には、13大字の区長さんが参加され(1区長だけ風邪で欠席・前回の会議には参加)、村会議員も波多野地区の永谷、大谷、太田さんの3人と奥谷さん(岩屋)が参加されました(向井含めて5人)。合わせて、池田県会議員も参加され、メガソーラー設置の問題点を具体的にお話していただきました。

会議では、署名の取り組みやそれぞれの区での意見などを交流し、これからの運動の進め方について話し合いました。



要望署名第1次分を副村長に提出

前回の会議で相談した「森中村長への要望署名」を10日、第1次分として978名分を政辺副村長に手渡しました(村長留守のため)。向井、奥谷村議と藤森広代区長が参加し、進捗状況を聞くと共に、具体的な問題点と村への要望を話しました。

その後、農業委員会事務局にも行き、対応策を申し入れました。

メガソーラーの概要

開発予定地 山添村広代、春日の地内 558
筆の土地

開発予定面積 813,722 m²

発電量 約5万キロワット(50メガワット)

事業者 合同会社山・添

設立会社:(株)インサイド

(株)Kエナジー

AAA(株)

馬尻山メガソーラー開発を

検証する講演会

場所 ふるさとセンターふれあいホール

日時 12月15日(日)

午前10時~芝原洋一先生

「芦浜原発を止めた町の経験に学ぶ」

午前11時~武田恵世先生

「今、メガソーラーで何が起きているの?」

正午~討論、質疑応答

聴講無料:ワンコイン寄付金歓迎